

平成24年度 地すべり対策事業 再評価調書

事業名	地すべり対策事業	ふりがな 地区・路線名	みさとなか 美郷中地区																												
事業主体	徳島県	関係市町村	吉野川市																												
事業概要	(事業目的) 本地区は、地すべり防止区域、品野及び平からなる。 本地区の地質は、三波川結晶片岩類を基盤とし、断層破碎帯および風化岩が覆っている。ここを流れる浸透水が集中豪雨時に増大し、これに起因する間隙水圧の上昇により地すべり現象が生じている。 このため、本地区内で地すべり対策事業を施行し、農地、農業用施設並びに周辺農家や公共施設等の被害を除却、または軽減し、国土の保全と安全で快適な生活環境の実現を図る。 (事業内容) <table border="0"> <tr> <td>受益面積</td><td>58.18ha</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>受益戸数</td><td>30戸</td><td></td><td></td></tr> <tr> <td>主要工事</td><td>排水ボーリング工</td><td>L=900m</td><td>排水路工 420m</td></tr> <tr> <td></td><td>承水路工</td><td>400m</td><td>明暗渠工 600m</td></tr> <tr> <td></td><td>溪流護岸工</td><td>100m</td><td></td></tr> <tr> <td>総事業費</td><td colspan="3">112,100千円 (国50%, 県50% 全体実施設計: 国50%, 県1/3, 市1/6)</td></tr> <tr> <td>工期</td><td colspan="3">平成20年度～平成27年度</td></tr> </table>			受益面積	58.18ha			受益戸数	30戸			主要工事	排水ボーリング工	L=900m	排水路工 420m		承水路工	400m	明暗渠工 600m		溪流護岸工	100m		総事業費	112,100千円 (国50%, 県50% 全体実施設計: 国50%, 県1/3, 市1/6)			工期	平成20年度～平成27年度		
受益面積	58.18ha																														
受益戸数	30戸																														
主要工事	排水ボーリング工	L=900m	排水路工 420m																												
	承水路工	400m	明暗渠工 600m																												
	溪流護岸工	100m																													
総事業費	112,100千円 (国50%, 県50% 全体実施設計: 国50%, 県1/3, 市1/6)																														
工期	平成20年度～平成27年度																														
評価項目	(事業の進捗状況) 平成23年度までに排水ボーリング工L=870m, 排水路工108m, 承水路工64m及び明暗渠工80mが完成している。 平成24年度予算で、明暗渠工を実施86m実施予定である。 平成24年度末までの進捗率は、事業費ベースで56%である。																														
	(関連事業の進捗状況) 該当なし。																														
	(社会経済情勢の変化) 計画時点と比較し、基本的に農地面積、営農状況等の変化がなく、また、地すべり現象もみられることから、引き続き本事業による地すべり対策が必要である。																														
	(計画上重要な部分の変更の必要性の有無) 該当なし。																														
	(事業効果の発現状況) 排水ボーリング工, 排水路工, 承水路工及び明暗渠工の施工により、降雨後の地下水の低下, 地山の浸食, 地下水の浸透を防止し、斜面崩壊の危険性を軽減することが出来ている。 被害防止効果＝予想被害額／総事業費＝3.70																														
目	(受益農家、関係機関の意向) 吉野川市及び地元は、事業の早期完成を強く要望している。																														
	(事業の実施方針) 継続して事業を実施する。																														